

第 41 回インナーゼミナール大会

研究計画書

ゼミ名	森ゼミⅡ	チーム名	チーム・おにぎり
タイトル	行動経済学		
テーマ群	g)その他		
メンバー	長瀬勇一 吉岡龍太郎 平尾優典 谷口雄治 菅将司 福本くるみ 種谷隆志 下田尚平 藤原遙 幸愛子 永田 敦 町田誠一郎 西原直樹 中筋早紀 山本友里		
研究計画内容	<p>人間は無意識にほとんどの行動を行っている！！</p> <p>私たちは、自分の行動をほとんど知りません。言い換えれば、私たちは自分自身の行動そのものを、ほとんど認識していません。</p> <p>一番の理由は、ほとんどの行動が無意識で行っているからです。</p> <p>最もわかりやすいのが呼吸。呼吸もある程度は意識的にコントロールできますが、普段から呼吸を強く意識している人はまずいません。呼吸に限らず、生命維持にかかわる行動のほとんどは意識的にコントロールできないものばかりです。</p> <p>また、「意識的だ」と思っている行動さえも、たいていの場合あまり考えずにやっているものです。毎日の食事や歯磨き、通勤・通学などの行動は意識してやっているようで、実際にはあまり考えずにやっていることがたくさんあります。</p> <p>私たちは意識された行動には気づいていますが、無意識の行動についてはリアルタイムには自覚していません。私たち森ゼミ生は、この意識されない行動を人間の「不合理な行動」として理解する行動経済学を学んでいます。</p> <p>例えば、左側の絵を見てください。100円と200円のキャベツがあった場合、あなたの目の前でほとんどの人が当たり前のように200円のキャベツを買っていたらどうでしょうか？</p> <p>「何で、みんな200円のキャベツを買うのだろう」と感じませんか？</p> <p>そして、なんとなく「私も200円のキャベツを買おうかな」と思うのではないのでしょうか。</p> <p>このような、私たちの身近な行動の中の「不合理な行動」の謎を一緒に説き明かしてみましよう！！</p>		